

## 【子ども達の振り返り】

- ・緊張したり、バルーンをとばす時が楽しかった。
- ・お客さんがたくさんきてドキドキした。
- ・よこしょうくんが出てきて楽しかった。大きな声で言えて楽しかったよ。
- ・横須賀小は、150年のれきしがあって、とても長いれきしですごい。むかしは、1年生も300人くらいいたらしいから、4年生までいくと1000人になるから、むかしは、すごく多かったんだなと思った。150年もつづいているから、200年、250年とつづいてほしい。
- ・むかしは、人がおおぜいいるって聞いてとてもびっくりした。今の校歌もむかしの校歌もまったくいっしょときいてすごいなと思った。何回も名前がかわったなんてびっくりした。200周年もおいわいしたい。
- ・4年生は、手話をしながら歌を歌ったことをほめてもらいました。自分も大きな声で歌を歌えたとし、みんなも発表を頑張っていました。ぼくは、次の200周年の手伝いや話をしてみたいと思いました。
- ・1年生から3年生の発表や姉妹の5、6年生の頑張る姿を見て「私も頑張るやらないと！」と思いました。自分では頑張っていました。みんなで校歌を歌って、いい150周年になったと思いました。
- ・4年生の発表をしたとき、緊張していたのになぜか楽しかったです。150周年の発表をやってよかったと思いました。私は、横須賀小学校が大好きです。
- ・嬉しかったことは、お客様が4年生のことを褒めてくれたことです。だから、「これからもがんばるぞ！」という気持ちになりました。
- ・150周年、とても楽しかったです。4年生の発表では、市長さんや教育長さんにいいところを見せることができました。このことを未来につなげたいです。
- ・福祉のことを手話でやったときは緊張しました。えらい人に手話のことを褒めてもらってうれしかったです。今、小学生でよかったなと思いました。
- ・つどいでは、佐藤教育長のお話が一番印象に残っています。150周年の歴史が横須賀小にあると思うと、横小の一員として自覚をもっていこうと思いました。未来の宣言であったように自分もみんなも大切にしていきたいです。



・一生に1回しかない150周年がありました。すごく感動しました。でも、すごいのはそれだけではなく、体育館の風景もものすごくきれいでした。わたしたちのために先生がたくさん動いてくれました、本当に感謝しかありません、わたしも160周年になったら今日みたいにみんなでお祝いをしたいです。

・つどいでは掛川市長さんが手話の時に一緒にまねをしてくれたのが一番印象に残りました。

・つどいでは手話と歌をがんばりました。手話では、みんなに伝えられるようにやさしくやりました。歌では、大きな声ではっきりと言うようにがんばりました。佐藤教育長さんに4年生の手話はすばらしいと言ってくださった時は、とてもうれしかったです。

・5年生みんなで米作りの出来事を紹介したことや、カウントダウンが心に残っています。残りの5年生での生活では、だいじそうじで学校をもっときれいにしたり、他の学年ともっと仲良くなったりしたいと思いました。

・5年生の出し物では、劇の子ども役をやりました。みんなに伝わるように、聞こえる声で言ったことをがんばりました。150周年が終わったので、160周年、170周年に向けても受け継いでいきたいと思いました。

・最初のカウントダウンが一番心に残りました。学年の出し物では、見ている人に伝わるように、せりふをゆっくりはっきり言うことをがんばりました。150周年の集いが終わっても、子どもたちみんなが喜ぶようなイベントを開催するなど、みんなを笑顔にすることが、みんなと力を合わせれば自分にもできそうだと思います。

・横須賀小の150周年をお祝いするために、色々なお客さんが来てくれたことがとても嬉しかったです。学年の出し物では、大きな声で伝えたり、自分達の出番以外でも最初から最後まで良い姿勢でいたりすることなどをがんばりま



した。残りの5年生の生活では、「立派な6年生になるためにあいさつを広げる」「たくさんの人と仲良くする」「横須賀の伝統や歴史を大切にする」ことができそうだと思います。

・5年生として、委員会での交流会を開きたい。あいさつを広めたい。

- ・5年生として、学校のルールを守り、学校全体に広めていきたい。
- ・交流会を開きたい。全学年が頑張ってきたことをスライドにまとめて全校で聞き合うことをやってみたい。
- ・あいさつをたくさんの人にする。みんなが嬉しい、楽しい学校にするために、「そうじはだまって」「廊下は歩く」などのルールを守る。
- ・1年から5年の出し物が素敵だった。校歌をみんなで歌えたことが心に残った。地域の方に、笑顔でたくさんの挨拶をしたいと思った。
- ・1年から5年の出し物が想像以上に素晴らしかった。自分達の出し物では、ボクはみんなで言うところが会うように何度も練習した。台詞を覚えて、しっかり言えてよかった。地域の方との交流では「挨拶がいいね」と褒められてうれしかった。
- ・自分達の出し物が思いっきりできたことや、写真の掲示が心に残った。各学年の出し物は、それぞれ個性が出ていて良かった。私は、大きな声で自分達の出し物をやり切ることができた。卒業までに「みんながもっとこうした方がいいな」と思う物を作ってみたり、実行してみたりしたい。
- ・地域の方とお話して、将来の夢の話をしたとき、今までは恥ずかしくて言えなかったこともすごく応援してくださって夢をめざそうと思いました。
- ・地域の方と話したときに、「小学校の時のことを忘れないで次の時代の人に受け継いでね」と言われたので、200周年の時にまた、あそこでお話しできたらなと思いました。
- ・来賓の方は、ほとんど横須賀小学校にかよっている事がわかり、今でも横小を見守ってくれていて、横小の歴史を本当にお祝いしていることがわかりました。

